地域独自のSAFE TOWN
取組みのご紹介



2026年10月4日

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

目次

1. 地域独自のSAFE TOWN取組みについて ・・・・・ P3

2. 具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介 ・・・・・ P5

（1） 防災・減災

（2） 人口減少・少子高齢化

①適正な外国人雇用・労務対策

②福祉

（3） 交通安全

（4） 自治体との共同取組

１．地域独自のSAFE TOWN取組みについて

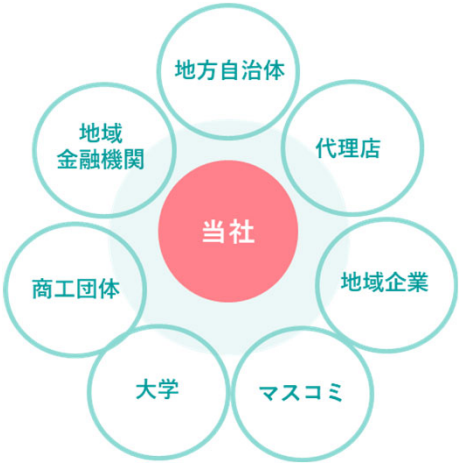
1．地域独自のSAFE TOWN取組みについて

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

～これまでの弊社取組み～

- 弊社は、行動指針に「地域密着」を掲げ、常に地域社会とのつながりを大切にし、地域の課題解決を支援しております。
- 2016年には、全国に広がる地方創生の動きを受けて、「地方創生プロジェクト」を立ち上げ、全社で地域課題の解決に向けた取組みを行っています。
- 地域の多様な課題に対し、地域住民や地域企業等へのセミナーの開催や、施策の提供を通じて、リスクの把握や損害の極小化、リスクへの備え等の案内により地方創生取組みを支援しております。
- また、取組みにあたっては、自治体・警察・大学・地域金融機関・地域企業等のみなさまと連携して実施しており、地域のネットワークをひろげ、「地域密着」の一つの形を作っています。
- 引き続き地域のみなさまとともに、安心・安全なまちづくりを進めてまいります。





２．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

２．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保



（１）防災･減災

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

環境認識

【契機】

- 国の防災対策が本格化したのは、**1959年の台風15号（伊勢湾台風）**がきっかけでした。
- 9月にマリアナ諸島の東で発生して急速に発達。最低気圧895ヘクトパスカルまで下がり、日本に上陸、その後伊勢湾を通って能登半島方面から翌日未明に日本海へ抜けました。
- 伊勢湾では3.45メートルの高潮が発生。桑名市と名古屋南部が泥海となり、死者・行方不明者は5000人を超えました。この伊勢湾台風をきっかけとして、**災害対策基本法が1961年に制定**されました。





出典：NHKアーカイブス

【災害対策基本法】

- 災害都度の場当たり的な対策を改め、「災害を未然に防止し、災害が発生した場合における被害の拡大を防ぎ、及び災害の復旧を図る」という**「防災」の概念を明確化**しました。
- **災害対策基本法は以下6つの柱で構成**されています。
  ①防災に関する責務の明確化　②防災に関する組織　**③防災計画**　④災害対策の推進
  ⑤財政金融措置　⑤災害緊急事態に対する措置
- 特に③により、各自治体は**「地域防災計画」を策定**することが求められることとなりました。

貴自治体においても「地域防災計画」・「総合計画」に基づいた
防災・減災対策の充実を図られてることと拝察いたします

年間を通じた継続的なSAFE TOWN取組みにより、防災・減災対策をご支援します

令和8年熊本地震　被災地の現状①

MS&AD あいおいニッセイ同和損保



写真①　倒壊した家屋



写真②　煙突の折れた工場

令和8年熊本地震　被災地の現状②



写真③　爆発のあった大型スーパー



写真④　ガソリンスタンド

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

（1）「事業継続力強化計画」策定へ向けた災害対策セミナー

- **激甚化・頻発化する自然災害の最新情勢や企業の事前対策の重要性をお伝えするとともに、国が策定を呼び掛けている「事業継続力強化計画（通称：ジギョケイ）」の必要性や重要性についてお伝えいたします。**

セミナー概要とポイント

■セミナー/ワークショップ内容

・災害の激甚化と企業への影響について
・事前対策の重要性について
・事業継続力強化計画認定制度の概要
・ジギョケイ策定ワークショップの開催



ポイント

■昨今頻発・激甚化する自然災害の実情がわかります。
…最近の地震、台風・線状降水帯による被害状況は？
■事前対策の重要性を理解することができます。
…事前対策を行った企業、行っていなかった企業の違いは？

（2）家族ですもの＜ペット同行避難※セミナー＞

- **ペットにできる限りストレスを感じさせない避難とそのために普段からできる準備としつけをお教えします**

※同行避難（どうこうひなん）とは、災害発生時に、飼い主が飼育しているペットを同行し避難することをいいます

セミナー概要とポイント

■セミナー内容

・その地域において想定される災害
・ペットが苦手、アレルギーの方への配慮
・ペットの避難袋の中身
・必要なしつけ「ハウス」「おいで」「待て」「トイレ」など



ポイント

犬の習性に基づいて、避難する際、いざという時に必要なしつけ＝「ハウス」「おいで」「待て」「トイレ」「社会化」などができるようになる方法とペットの避難袋の中身をわかりやすくお教えします。



（２）人口減少・少子高齢化
①適正な外国人雇用・労務対策

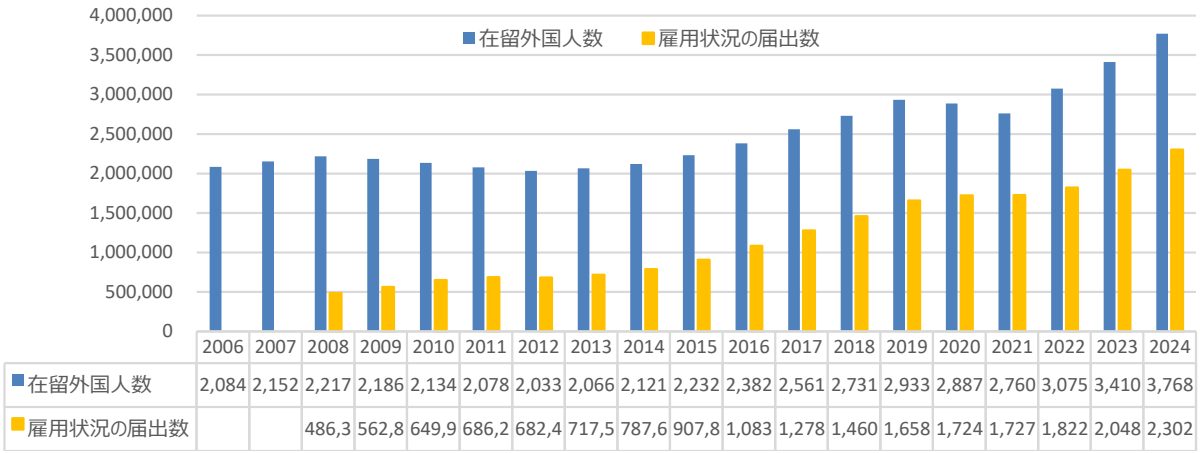
2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

環境認識

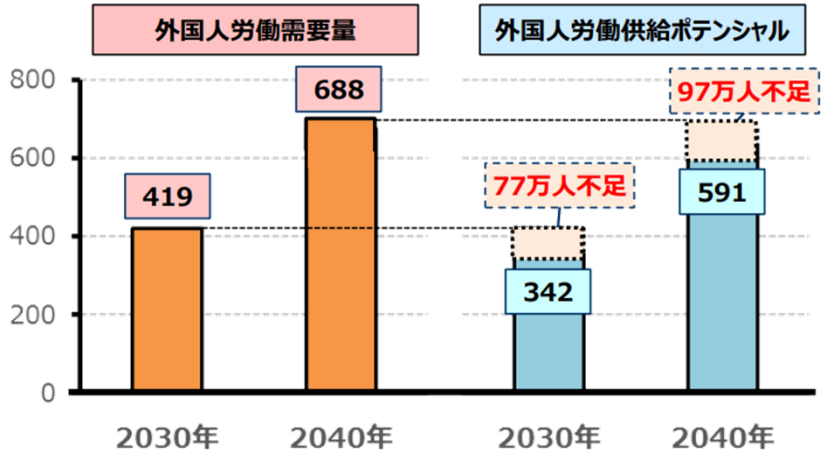
【増加する外国人労働者】

➢ 国内の労働力不足を背景に、外国人労働者が急増しており、この流れは今後も続くと考えられています。



	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
在留外国人数	2,084	2,152	2,217	2,186	2,134	2,078	2,033	2,066	2,121	2,232	2,382	2,561	2,731	2,933	2,887	2,760	3,075	3,410	3,768
雇用状況の届出数			486,3	562,8	649,9	686,2	682,4	717,5	787,6	907,8	1,083	1,278	1,460	1,658	1,724	1,727	1,822	2,048	2,302

出典：厚生労働省 「『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（令和6年10月末現在）」



出典：株式会社価値総合研究所
「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた調査研究」

国内労働力の減少を背景に、外国人労働者が増加

外国人雇用ならではの入管法・労働法対応において
「法令違反リスク」が増大

年間を通じたSAFE　TOWN取組みにより継続的な外国人雇用・労務対策を支援します

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

（1）適正な外国人雇用労務リスク対策セミナー

- 外国人雇用は日本人と同じ対応だけでは、意図せず法令違反になるケースがあります。
- 外国人労働者受入企業に外国人ならではの雇用・労務リスク（入管法・労働法等）を理解してもらい、トラブルのない適正な受入環境整備を進めてもらうセミナーです。

ツール概要とポイント

■セミナー内容

・適切な外国人雇用・労務セミナー
・外国人材の雇用・労務における留意点
・日本人と同じ対応では「法令違反」に!?



ポイント

・技能実習生等受入企業の約7割が入管法・労働法での不備があります。安心して外国人材を受入れ、健全な職場環境を実現するためにわかりやすく解説します。

（2）外国人自転車通勤リスク対策パッケージ

- 外国人労働者に日本の自転車交通ルールを理解してもらうことで企業の自転車通勤リスクを軽減します。
- チラシ・職場勉強会資料・自転車危険体験VR（※）等が提供可能です。

（※）VRはイベント用です。個々の企業への提供はできません。

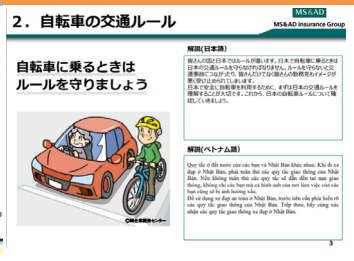
ツール概要とポイント

■ツール概要

・多言語チラシ・ポスター
・多言語安全講習教材
・自転車危険運転体験VR(※)

※イベント時の貸し出しツール







ポイント

・諸外国の自転車ルールを可視化した資料があり、一目で理解できます。
・イラスト付きでわかりやすく解説しています。



（２）人口減少・少子高齢化
②福祉

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

環境認識



2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

（１）保育版交通安全マップ

- **保育施設周辺（半径約700m）の「交通量」「急減速発生率(事故の危険個所)」を表示したマップです。児童福祉法の改正により必要となった交通量や事故の危険個所など「交通安全に関するリスクの可視化」が可能です。**

ツール概要とポイント

■ツールの概要

・法改正により園外活動の目的地や経路の安全確認が保育施設に求められている中で、当社が保有するテレマティクスデータを活用した「保育版交通安全マップ」を提供し安全確認を支援します。



ポイント

・リリース後全国7,000超の施設へ提供。「職員の感覚でお散歩ルートの確認を行っていたが、データを見られるのは新しい」「マップによりお散歩ルートを話し合うきっかけができた」という声が寄せられています。

（２）暮らしの危険対策セミナー

- **高齢者が命を落とす事故は交通事故よりも家庭内での事故が上回っており、「日常生活の中にはどんな危険や事故があるのか」暮らしの中に潜む危険とその対策を解説する地域高齢者・自治体に向けたセミナーです。**

セミナー概要とポイント

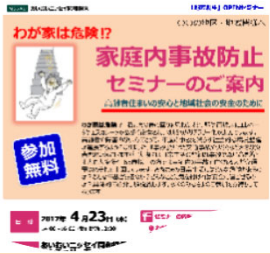
※詳細は別途開催要領をご確認ください

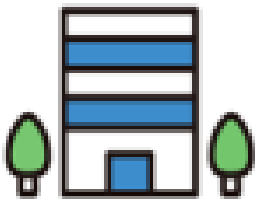
■セミナーの概要・テーマ

・わが家は危険？
・家庭内の危険箇所を事例に基づいて紹介
・家庭内事故・暮らしの危険に対する基本対応とは？

ポイント

・日常生活にはどんな危険があるのか？
・どんな事故があるのか？
・どんなことに気を付ければ安全に過ごせるのか？
→具体的に紹介し、解説します。





（３）交通安全

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

テレマティクスタグとスマートフォンを連動させて、新しい技術で楽しくエコドライブ＆安全運転へ!!

CSV×DX

地域の運転危険挙動箇所を把握し、交通安全対策やオンデマンド交通導入に向け活用！

テレマティクスタグを活用した安全運転推進イベント

専用タグの貸出およびスマートフォンアプリをご紹介します

テレマティクス技術を活用したタグと専用アプリ「Visual Drive」を使用することで走行データの収集が可能となります。
当イベントにより、地域の運転危険挙動箇所の把握と、オンデマンド交通導入時の走行ルート選定等に役立ちます。



Visual Driveとは？

- テレマティクスタグとスマートフォンを連動させて走行データを取得し、安全運転スコアを提供するスマートフォン用のアプリ
- 運転終了後すぐに運転状況のフィードバックが可能

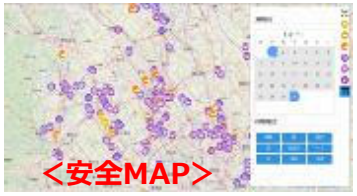
項目	内容
フィードバック	運転スコア・ランキング・急ブレーキ等の時間と場所の特定・安全運転により削減できたCO2排出量　等
取得データ	走行ルート・危険挙動発生箇所

＜取組みのすすめ方＞

・テレマティクス技術を活用したタグを一定期間地域住民の方々に貸し出します
・運転状況が診断されるなど楽しみながらイベントに参加していただきます



・イベント終了後、収集した走行データに基づき、危険挙動箇所と走行軌跡を地図上にマッピングしてご提供します



ポイント

STEP1：Visual Driveを活用した安全運転推進イベント開催

新しい技術を使った「安全運転」の推進方法について地域住民の皆様に体験していただくイベントを開催します。

〔期間〕1か月 〔タグ費用〕無料 〔タグ貸出上限〕３００個
〔参加者〕個人、個人グループ、法人グループ 等
〔対象〕・自動車免許所有およびスマートフォン（スペック条件あり）を持っている方
・イベントで使用する四輪車両を限定できる方



STEP2：収集されたビックデータの活用

■当イベントにより収集した走行データや弊社契約者データから収集した運転挙動データを地図上にマッピングし提供します（安全MAP）。当該MAPを確認することで、急ブレーキ多発地点など危険箇所を把握でき街づくりに活用できます。
■走行軌跡や走行量の把握も可能なため、オンデマンドバス等を導入する際に安全性に考慮したバスの軌道検討や運行範囲の検討等に活用できます。
■安全運転により削減できたCO2排出量を算出し、参加者・地方公共団体へフィードバックします。

18

2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

テレマティクス技術を活用した交通安全マップのご提供

特徴：　テレマティクス交通安全マップを道路環境改善などのまちづくりに活用できます！

■テレマティクス交通安全マップは、イベントにより収集したデータに基づき、危険挙動箇所を地図上にプロットしてご提供。

■急ブレーキ多発地点など危険箇所を把握し、道路環境を改善するなどの交通安全対策への活用が可能です。

イメージ

運転操作に関して取得したデータを地図上にプロット



※上記マップはhtmlファイルで提供

運転操作に関して取得できる主なデータ

＜取得データの例＞

- 急ブレーキ
- 急ハンドル
- スマホ使用
- 急加速
- 急加速

19

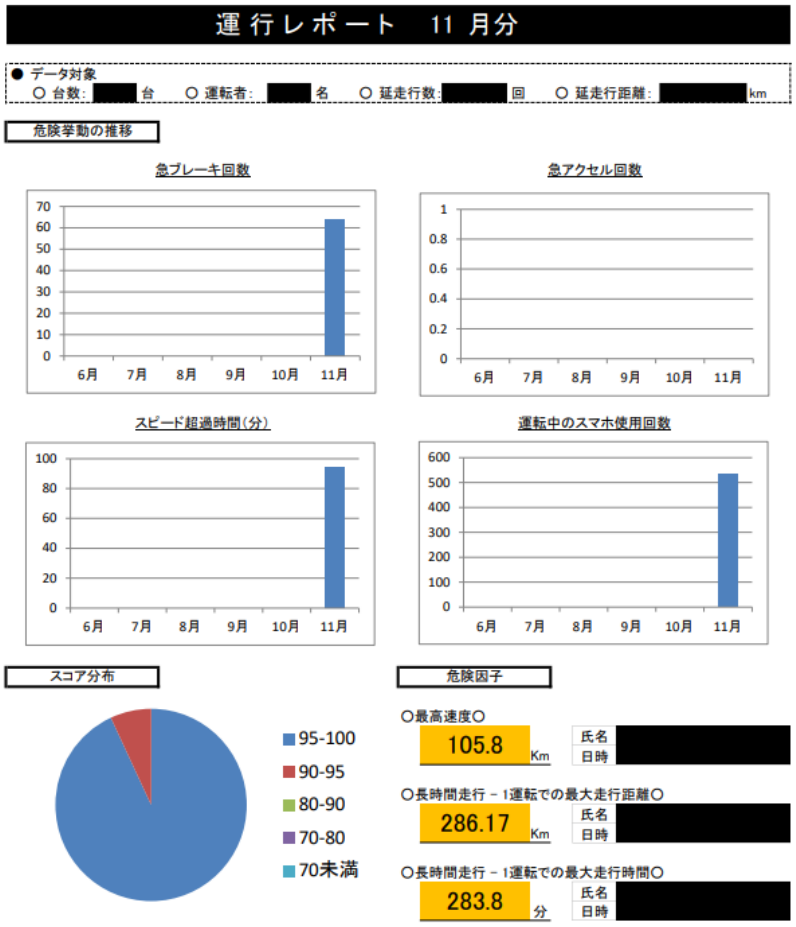
2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保



神奈川県と協賛し2025年、2026年と地域住民、企業に参加を募り、安全運転のイベント・コンテストを開催。

小田原市・南足柄市・開成町さまにも後援とご参加いただきました。



2．具体的な地域課題と弊社支援メニューのご紹介

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

当イベントにより、燃料、CO2削減に寄与（2025年結果）

YOKOHAMAエコドライブコンテスト　参加者の皆さまへ

CSV×DX まだ誰も知らない安心を、ともに。　MS&AD あいおいニッセイ同和損保

テレマタグイベントにおける「安全運転によるCO2削減量」レポート

テレマタグイベントの開催、誠にありがとうございました。
走行データを用いて算出させていただきました「CO2排出情報」について、本レポートでご報告させていただきます。



算定対象期間：2025年11月1日～30日
算定対象車両：1170台

<参考情報>
- 2030年の運輸部門における市の削減量目標は16万ｔ-CO2
- 今回、「1ヶ月・1000台」のイベントでの削減量は約1ｔ-CO2
- 今後、仮に「通年・100万台（市内保有台数）」へと取組みが拡大した場合、1-万ｔ-CO2以上の削減効果も期待される。

走行距離 ※1
370,000 km

燃料消費量（総量）※2
28,000 L

625 L
安全運転による燃料節約量 ※3

CO2排出量（総量）※2
66,000 kg

1,170 kg-CO_2
安全運転によるCO2削減量 ※3

※1テレマティクスタグとVisual Driveアプリが接続されている間の走行距離を表しています。各種数値は、テレマティクスタグとVisual Driveアプリが接続されている間の走行データのみを対象に算出しています。
（何らかの理由により走行データが取得できていない場合、取得できていない期間の走行は含まれていません。）
※2 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の独自の算出方法による推定の排出量であり、実際の数値と異なる可能性がございます。
※3 ・自動車メーカーが定める「標準燃費」と比較した場合の差分を表しています。（同じ走行距離で平均的な運転を行った場合と比較）
・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の独自の算出方法による推定の節約・削減量であり、実際の数値と異なる可能性がございます。あくまで「参考数値」としてご確認ください。
・エアコン等のお車の使用状況は考慮していません。
・標準燃費と比較してCO2排出量・燃料消費量が削減できなかった場合、「－」と表示されます。

交通安全イベントでも使える

楽しく学ぶ大人気交通安全ドリルを提供

こどもたちが笑いながら、楽しく学べる交通安全ドリルを提供

交通安全ドリル「歩行者編」「自転車編」全学年対応版を提供

交通安全ドリルを使ったオンラインクイズは交通安全イベントにも、ご利用できます

ご提供

イベント参加者に「交通安全ドリル(歩行者編)(自転車編)」をご提供





〔作成〕一般社団法人　トヨタモビリティ基金

オンラインクイズ構成

所要時間目安：30分～

1. 基礎の考え　5問
2. クイズ　15問
3. 交通安全ドリルをプレゼント





オンラインクイズをタブレットやモニターに映し交通安全クイズを実施

〔対象〕小学生全学年

〔講師〕あいおいニッセイ同和損保社員及び代理店

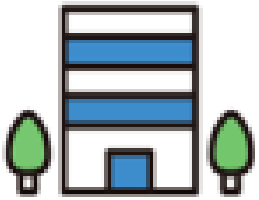
パートナー企業である日本生命相互会社
主催のイベントで交通安全フェアを開催

神奈川県警察に起こしいただきパトカー・白バイの展示、子ども用制服の貸し出し
啓蒙ドリルを配布しお子さまの意識向上にも









（４）自治体との共同取組
～セミナー・イベント～

地方創生活動・イベント・セミナースケジュール表

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

2026年度第2四半期

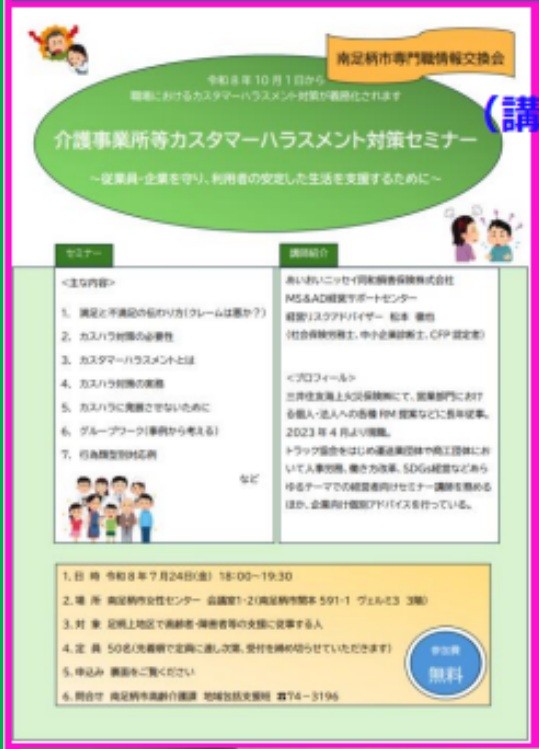
日　程・予　定		自治体・組織	イベント内容	対応部署
7月7日	火	秦野市	東中学校（1年生）：交通安全授業説明会	厚木支社
7月8日	水	秦野市	東小学校（2年生）：交通安全授業	厚木支社
7月8日	水	相模原市	ペット同行避難セミナー	相模原支社
7月24日	金	南足柄市	カスハラ対策セミナー	小田原支社
7月25日	土	開成町	防災VR体験学習	小田原支社
8月1日	土	小田原警察署	交通安全フェア（日本生命相互会社共同開催）	小田原支社
8月26日	水	海老名市	高齢者向け交通安全セミナー（テレマタグイベント参加者）	厚木支社
9月1日～30日		海老名市	テレマタグイベント	厚木支社
9月5日	土	小田原市	防災イベント	小田原支社
9月12日	土	茅ヶ崎市	交通安全危険予測シミュレーション	藤沢支社
9月18日～	金	秦野市	パラスポーツツール展示	厚木支社
9月27日	日	小田原市	交通安全イベント	小田原支社
9/29～10/1		二宮町	（職員向け）運転診断アクセスチェッカー	藤沢支社

2026年度第3四半期

2026年9月14日現在

日　程・予　定		自治体・組織	イベント内容	対応部署
10月3日	土	秦野市	はだのパラスポーツフェスタ	厚木支社
10月4日	日	南足柄市	企業マッチングイベント	小田原支社
10月15日	木	小田原市	防災VR体験学習	小田原支社
10月18日	日	平塚市	ひらつかパラスポーツフェスタ	藤沢支社
10月20日	火	茅ヶ崎市	（職員向け）交通安全セミナー	藤沢支社
10月24日	土	海老名市	えびな安心・安全フェスティバル	厚木支社
11月3日	火	茅ヶ崎市	秋の火災予防運動（しろやまフェスタ）	藤沢支社
11月26日	木	茅ヶ崎市	SDGs授業（赤羽中学校3年）	藤沢支社
11月27日	金	平塚市	介護事業者『カスハラ対策セミナー』	藤沢支社
11月27日	月	相模原市中央区	高齢者向け交通安全セミナー	相模原支社

【南足柄市高齢介護課】カスハラ対策セミナー（2026年7月24日開催）



（講師：経営サポートセンター松本さん）













【開成町】防災教室（VR防災体験）への協賛　（2026年7月25日開催）



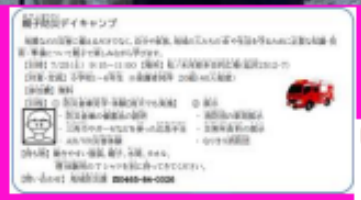


山本さん(‘◇’)ゞ＆若命さん(;^ω^)＆狩野支社長

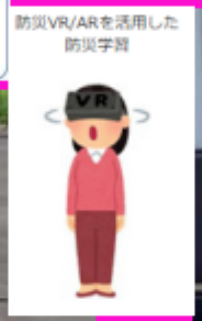


（大津社長＆大津会長）











若命さん(;^ω^)

【小田原市防災対策課】おだわらまなぼうさい　（2026年9月5日開催）





















コラボチラシの作成（南足柄市さま）

南足柄市 Minamiashigara City × MS&AD あいおいニッセイ同和損保

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保は、CSV×DXを通じて南足柄市のお客さま・社会の未来を支えつづけます

南足柄市とあいおいニッセイ同和損保は、包括連携協定を締結しています

「CSV×DX」(注)と「テレマティクス自動車保険」

「CSV×DX」とは、新たなリスクや社会・地域課題と向き合い、それらを解決する新たな価値を持つ保険商品・サービスを国内外のパートナーと生み出すことによって、「ともによりよい未来」を実現していくという考え方です。
当社のテレマティクス自動車保険は、このCSV×DXのキーワードのもと、データ・デジタル技術を活用し、「事故を未然に防ぐ」「万が一の事故時には影響を減らし、回復を支援する」という新たな価値を提供することで、事故のない快適なモビリティ社会の実現を目指します。

（注）Creating Shared Value：社会との共通価値の創造
DX：デジタルトランスフォーメーションの略語。データやデジタル技術を活用し、価値提供を変革させること

動画でご紹介
「地域社会に貢献する自動車保険へ」（1分）

テレマティクス自動車保険を通じて実現したいこと

交通事故削減に留まらずさまざまな領域において、社会との共通価値の創造（CSV）を進めて参ります。

01 事故のない安心安全な街づくり



02 社会インフラの老朽化対策



03 エコドライブ普及

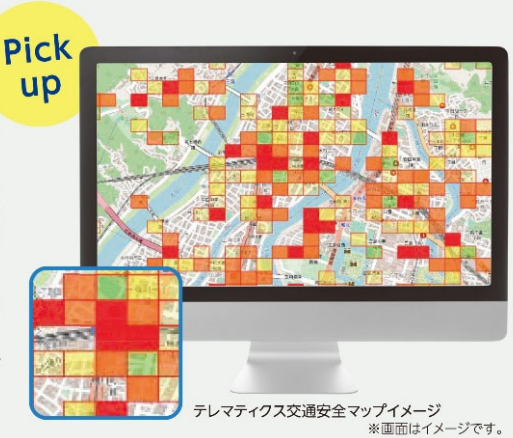


事故のない安心安全な街づくり

自動車走行データを活用した「テレマティクス交通安全マップ」

Pick up

当社のテレマティクス自動車保険のデバイスから取得した走行データを活用し、「急減速」の発生頻度が高い地点を最小約120mメッシュで可視化した「テレマティクス交通安全マップ」を作成しました。
「急減速発生件数」に「交通量」のデータを活用した「危険挙動発生率」による危険箇所候補の判別を行うことで、幹線道路と生活道路など道路規模や走行量に依らずに評価することが可能になりました。
本データを地方自治体の交通安全対策の立案・効果検証を支援する「交通安全EBPM支援サービス」等に活用していくことで、社会・地域の交通安全に関する課題の解決への貢献を目指します。



テレマティクス交通安全マップイメージ
※画面はイメージです。

good digital award
走行データを活用した当社の取組がデジタル庁主催「good digital award」（モビリティ部門）で部門最優秀賞を受賞しました。

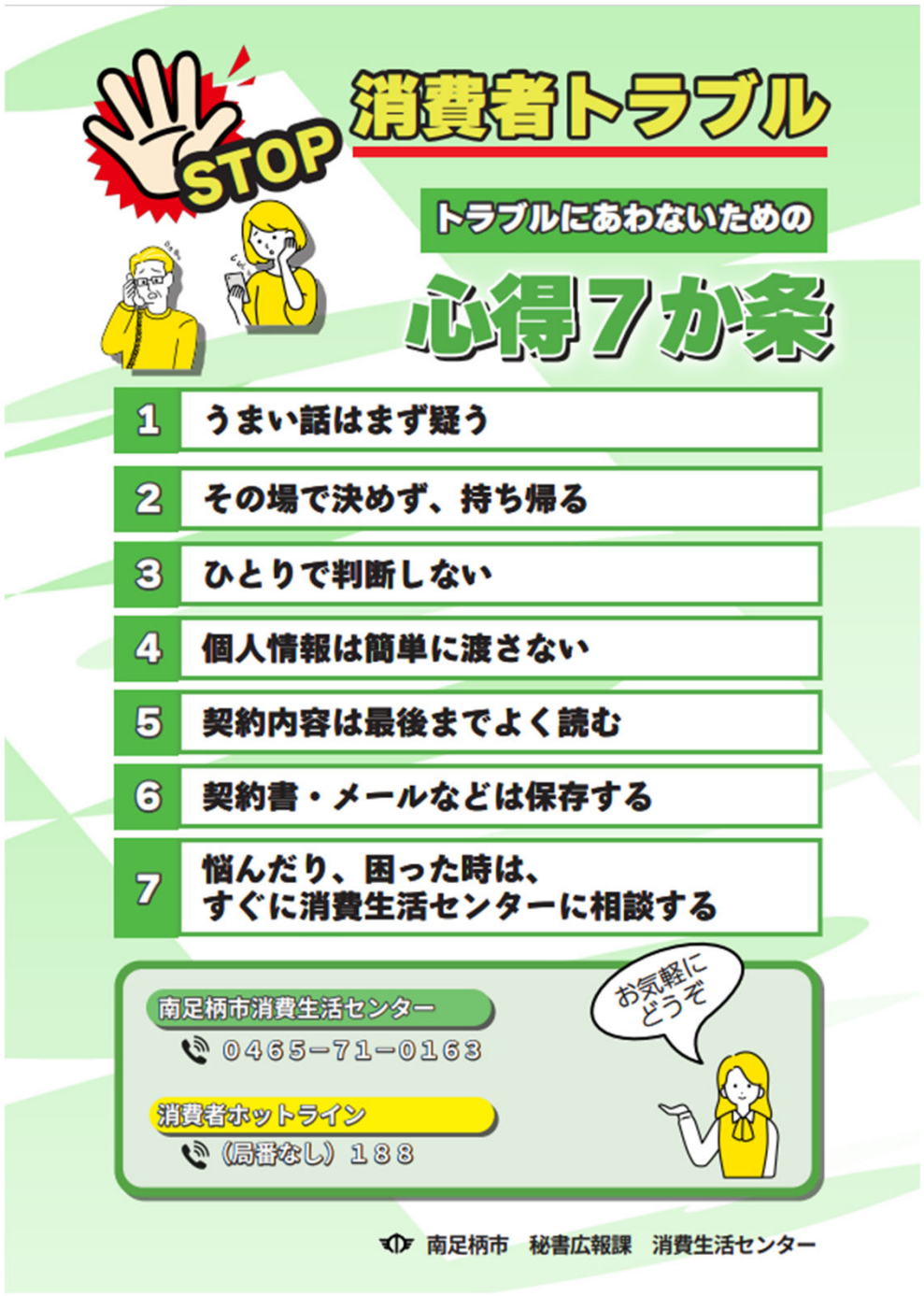
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
MS&AD INSURANCE GROUP
〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1
https://www.aioinissaydowa.co.jp/

● ご相談・お申込先

［PJ25］

裏面には市からのお知らせを掲載

南足柄市　からのお知らせです。



本紙面は、南足柄市が推奨する交通安全・防犯CSR 活動の一環として、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社のチラシ面をお借りして、事件・事故の撲滅を目指した広報をさせていただいております。南足柄市が特定の商品やサービスを推奨するものではありません。

みなさまと共に より良い未来に向けて

地域貢献・課題解決の取組ができると幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

あいおいニッセイ同和損害保険(株)

本紙面は、南足柄市が推奨する交通安全・防犯CSR 活動の一環として、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社のチラシ面をお借りして、事件・事故の撲滅を目指した広報をさせていただいております。南足柄市が特定の商品やサービスを推奨するものではありません。